

2019年5月10日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 藤谷 京子
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先) 管理本部長 中村 聡
電話番号 044-820-8251

営業外費用、特別利益および特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2019年3月期連結会計年度において、以下のとおり営業外費用、特別利益および特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 営業外費用の内容

2019年3月期連結会計年度において、為替変動の影響による外貨建債務に係る為替差損6百万円を計上することとなりました。

2. 特別利益の内容

過去にストック・オプションとして発行した新株予約権の一部について、要項に定める権利行使要件を満たさないこととなったため会社法第287条に基づき消滅し、これに伴い2019年3月期連結会計年度において、新株予約権戻入益82百万円を計上することとなりました。

3. 特別損失の内容

2019年3月期連結会計年度において、がんプレジジョン医療関連事業に係る資産については、遺伝子解析サービスなどの次世代シーケンサーを活用した解析サービスについて事業収益は順調に伸びているものの、事業の特性上、現段階では将来の収益が発生するまでに時間を要すると判断したため、慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき現処理を行い、減損損失318百万円を計上することとなりました。

なお、2019年3月期個別決算におきましても、以下のとおり営業外収益、営業外費用、特別利益および特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

1. 営業外収益の内容

2019年3月期個別決算において、定期預金および子会社への貸付金による受取利息3百万円を、子会社から受領した業務受託料19百万円を計上することとなりました。

2. 営業外費用の内容

2019年3月期個別決算において、為替変動の影響による外貨建債務に係る為替差損7百万円を計上することとなりました。

3. 特別利益の内容

過去にストック・オプションとして発行した新株予約権の一部について、要項に定める権利行使要件を満たさないこととなったため会社法第287条に基づき消滅し、これに伴い2019年3月期個別決算において、新株予約権戻入益82百万円を計上することとなりました。

4. 特別損失の内容

2019年3月期個別決算において、「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社連結子会社の財政状態等を勘案し、子会社株式評価損522百万円および貸倒引当金繰入額788百万円を計上することとなりました。

以上